

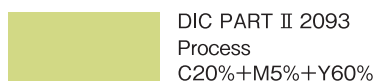
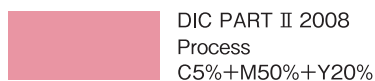


DESIGN MANUAL

デザインマニュアル

ときわ公園

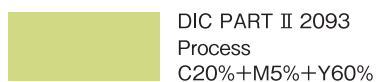
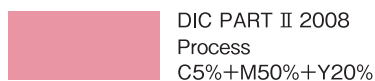
■基本形 1-1



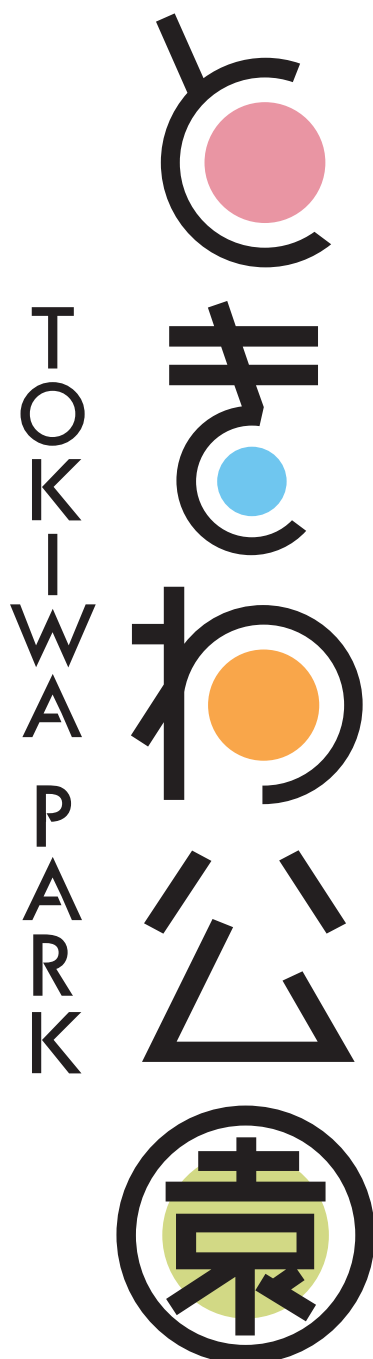
■基本形 1-2




■基本形 1-3





■基本形2-1



 DIC PART II 2008
Process
C5%+M50%+Y20%

 DIC PART II 2183
Process
C50%+M5%

 DIC PART II 2533
Process
M40%+Y80%

 DIC PART II 2093
Process
C20%+M5%+Y60%


 ブラック
Process
K100%

■基本形2-2




■基本形2-3



 DIC PART II 2008
Process
C5%+M50%+Y20%

 DIC PART II 2183
Process
C50%+M5%

 DIC PART II 2533
Process
M40%+Y80%

 DIC PART II 2093
Process
C20%+M5%+Y60%

 ブラック
Process
K100%

ときわ公園のロゴタイプはフルカラーで表示することが原則ですが、使用条件によっては2色や単色での表示が必要となる場合があります。

その場合は、ここに示した様式に従ってください。

単色表示の場合、ブラックの他にグレー、シルバー、ゴールドなどのニュートラルカラー(色相に属さない色)が使用できます。

■2色表示のバリエーション(指定カラー+ブラック)

A type



B type



C type



D type

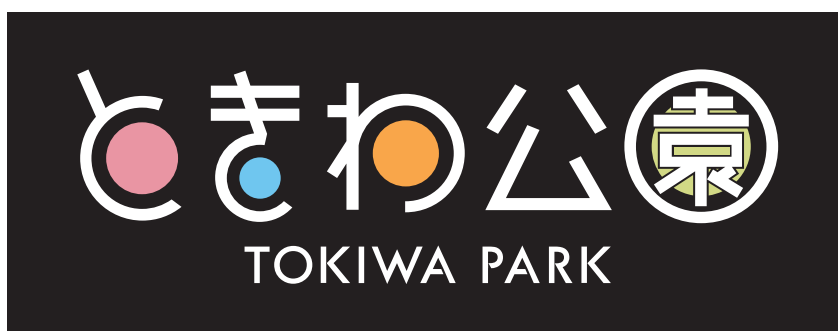


■単色表示



■反転表示

フルカラー表示



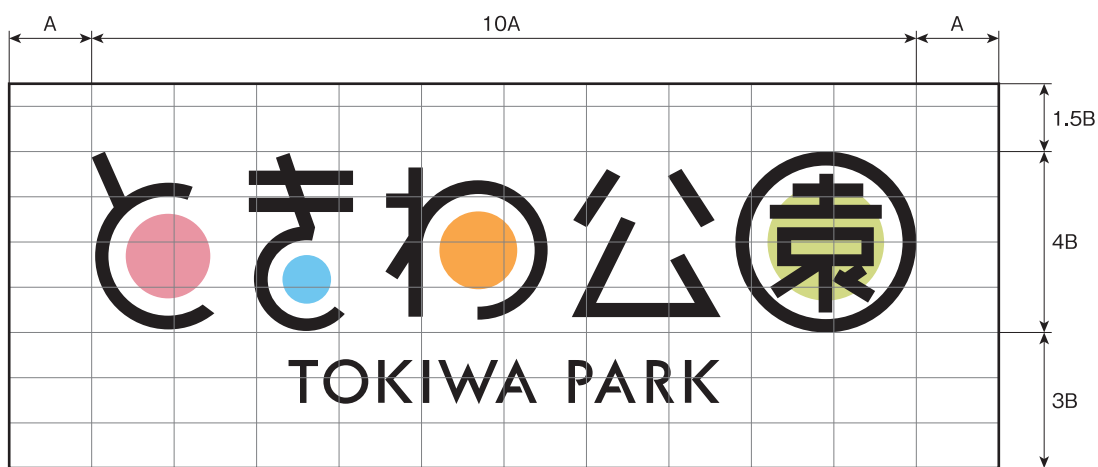
単色表示



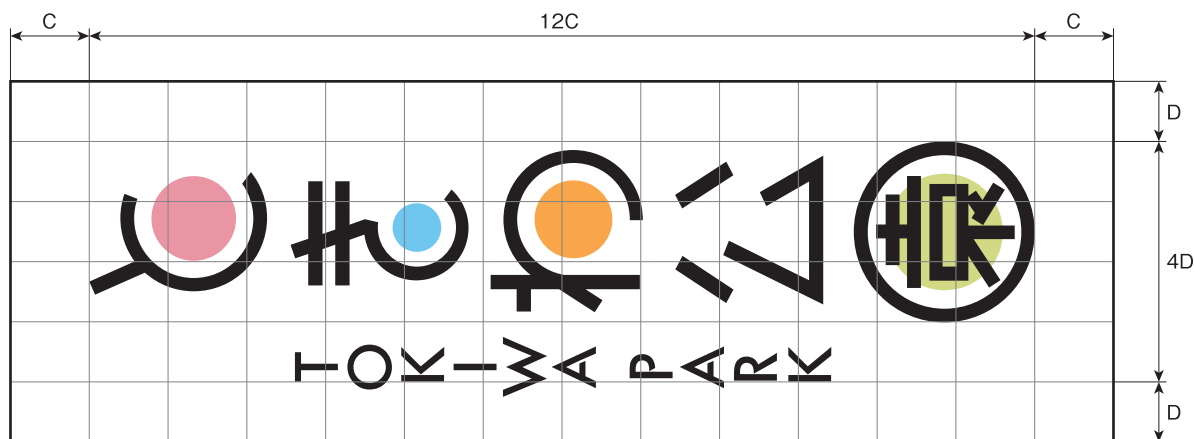
ロゴタイプの独立性や視認性を確保するためには、周囲に一定の余白を設ける必要があります。これをアイソレーションスペース(分離空間)といいます。この範囲内には文字や図形など、他のデザイン要素が入らないようにしてください。ここに示したのはその最小値であり、これ以上のスペースをあけることが原則です。

背景の色と明度や彩度が近似してロゴタイプが識別しにくい場合なども、このルールに従って周辺に白地を設けるなどの配慮をしてください。

■アイソレーションスペース



アイソレーションスペース



アイソレーションスペース

ロゴタイプと所在地などの文字情報を組み合わせて使用する場合のルール(シグネチャシステム)をここに示します。アイソレーションスペースを確保し、文字数やサイズなどのバランスをよく考えて効果的なレイアウトを心掛けてください。



〒755-0001 山口県宇部市大字沖宇部254番地
TEL0836-54-0551 FAX0836-51-7205



〒755-0001
山口県宇部市大字沖宇部254番地
TEL0836-54-0551
FAX0836-51-7205



〒755-0001 山口県宇部市大字沖宇部254番地
TEL0836-54-0551 FAX0836-51-7205



〒755-0001
山口県宇部市大字沖宇部254番地
TEL0836-54-0551
FAX0836-51-7205

〒755-0001
山口県宇部市大字沖宇部254番地
TEL0836-54-0551
FAX0836-51-7205

TOKIWA PARK



〒755-0001 山口県宇部市大字沖宇部254番地
TEL0836-54-0551 FAX0836-51-7205

TOKIWA PARK



〒755-0001
山口県宇部市大字沖宇部254番地
TEL0836-54-0551
FAX0836-51-7205

TOKIWA PARK



山口県宇部市大字沖宇部254番地
TEL0836-54-0551
FAX0836-51-7205

TOKIWA PARK



ロゴタイプを使用していく上で大切なのは、視覚的な統一感を持たせることです。下に示すような思いつきの表現は、イメージの混乱を招きますので絶対にしないでください。ここに例のない場合でも、識別性を妨げたり統一感を損なうような表現は避けなければなりません。



●指定色以外の色を使用しない。



●変形して使用しない。



●配置を変えて使用しない。



●文字の間隔を変えて使用しない。



●別の要素を加えて使用しない。



●アウトラインで使用しない。



●別の文字と組み合わせて使用しない。



●書体を変えて使用しない。



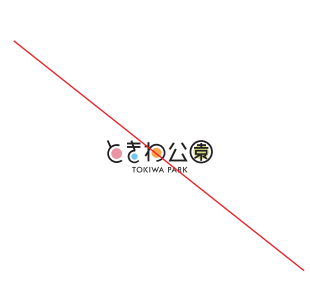
●アイソレーションスペース内に図形等を配置して使用しない。



●識別しにくいパターンの上において使用しない。



●識別しにくい色の上において使用しない。



●識別しにくいサイズで使用しない。